

報道機関各位

## 令和2年度箕輪町功労者表彰受賞者について

11月3日（火）の箕輪町功労者表彰式の受賞者が決定しましたのでお知らせします。

下平 安則（しもだいら やすのり）氏（統計功労）  
福島 雅夫（ふくしま まさお）氏（保健衛生功労）  
小松 和彦（こまつ かずひこ）氏（社会福祉功労）  
以上3人です。  
功績等詳細については、別添のとおりです。

添付資料  有  無



総務課 人事係  
（課長）中村 克寛（担当）鈴木 清次  
電話：0265-79-3111（内線）108  
FAX：0265-79-0230  
E-mail：soumu@town.minowa.lg.jp

## 功 績 概 要

### ○下平 安則 氏（統計功労）

昭和7年3月15日 88歳

昭和45年に農林業センサス調査員に任命されて以来、30年以上にわたり統計調査員として各種統計調査員に従事された。工業統計調査に20回、農林業センサスに6回等、調査員従事回数は50回を超える。

調査は、計画的に行われ、調査内容には誤りが非常に少なく、極めて優秀であり、また、気さくで温厚な人柄により、地域住民をはじめ事業所からの信頼も厚く、長年にわたる調査員としての知識と経験をもとに行われる調査は、迅速、丁寧、内容は正確であり、他の模範である。

平成20年に全国統計協会連合会長表彰、平成22年長野県知事表彰、平成24年総務省統計功労者として総務大臣表彰を受賞された。

### ○福島 雅夫 氏（保健衛生功労）

昭和25年8月5日 71歳

平成4年から松島区の福島医院の内科医長として、日々診療に従事するとともに、在宅の療養者に対する往診等を積極的に実践され、地域医療の進展に多大な尽力をされた。

また、箕輪中学校や箕輪西小学校の学校医、町営西部診療所の医師など町の予防接種や健診事業にも積極的に協力され、住民の健康保持増進に取り組まれた。

この間、上伊那医師会理事4年、箕輪町国民健康保険運営協議会委員3期6年、箕輪町医師会長4年などの重責を担い、医療行政の推進にも積極的に協力され、地域住民の健康増進並びに保健医療の発展に多大な貢献をされた。

### ○小松 和彦 氏（社会福祉功労）

昭和18年7月31日 享年75歳

箕輪町民生委員・児童委員協議会委員を3期8年6か月にわたり務められ、平成28年からの2年6か月は同協議会会長として地域福祉活動の推進に努められた。福祉課題の多様化に対応するため、委員の資質の向上を図るため研修を実施し、委員会活動の基盤づくりに努められた。

また、高齢者の生活や健康に係る聞き取り調査を推進するとともに、一人暮らし高齢者への「励ましの手紙」活動を推進された。

一方で、子ども子育て審議会委員長、人材シルバーセンター箕輪町地区委員などを歴任され、多岐にわたり町に貢献をされた。